

学び続ける
教師として
指導力UP!

希望研修・公開講座開催予定表

平成25年度(2013年度)「研修・事業案内」から、希望研修・公開講座をピックアップしました。学校現場ですぐに役立つ実践的指導力向上のプログラムを多数準備しています。子どもたちのために、自己研鑽の場として積極的にご活用ください。先生方のご参加をお待ちしています。

開催月	希望研修(指導力向上研修・専門研修)・公開講座	
6月	4日(火)	▼中学校理科教育研修
	12日(金)	【公開講座】天体観望会PM7:00~9:00
7月	24日(水)	▼保護者連携研修 ▼特別支援教育課題別研修
	25日(木)	○ネットワーク運用管理入門研修 ▼生物教育研修
	26日(金)	○ホームページ作成入門研修(8月9日と同一内容)
	29日(月)	○環境教育研修 ▲特別支援教育課題別研修
	30日(火)	○ビデオ動画活用研修
	31日(水)	○ネットワーク運用管理入門研修 ▲道徳の授業力アップ研修 ▲特別支援教育課題別研修 ▲英語科の授業力アップ研修 ▼特別支援教育課題別研修 ▼体育科の授業力アップ研修 ▼算数・数学科の授業力アップ研修 ▼中学校理科教育研修
	1日(木)	○理科の授業力アップ研修 ▲国語科の授業力アップ研修 ▼国語科の授業力アップ研修 ○データベース入門研修 ▼中学校理科教育研修
	2日(金)	○現代科学研修 ▼小学校外国語活動の授業力アップ研修 ○情報機器活用研修(8月19日と同一内容) ▼学級づくり支援研修 NEW
8月	5日(月)	○理科の授業力アップ研修 ▲Word活用スキルアップ研修 NEW ▼理科の匠研修 NEW ▼Excel活用スキルアップ研修 NEW ▲英語科の授業力アップ研修
	6日(火)	○Excel VBA研修(8月8日と同一内容) ▼社会科の授業力アップ研修《中学校》 ▲英語科の授業力アップ研修
	7日(水)	▼幼小連携研修
	8日(木)	○Excel VBA研修(8月6日と同一内容) ▲小学校わくわくサイエンス研修
	9日(金)	○理科の授業力アップ研修 ○ホームページ作成入門研修(7月26日と同一内容) ▲子どもの読書推進研修(午後と同一内容) ▼社会科の授業力アップ研修《小学校》 ▼子どもの読書推進研修(午前と同一内容)
	12日(月)	▼国語科の授業力アップ研修
	19日(月)	○情報機器活用研修(8月2日と同一内容)
	20日(火)	▼小学校わくわくサイエンス研修
	21日(水)	▼道徳の授業力アップ研修 ▼地学教育研修
	22日(木)	○デジタル教材作成入門研修
23日(金)	○理科の授業力アップ研修 ▼特別支援教育課題別研修	
26日(月)	▲算数・数学科の授業力アップ研修	
10月	11日(金)	【公開講座】天体観望会PM6:00~8:30
11月	12日(火)	○中学校理科教育研修
	15日(金)	▼物理教育研修
	22日(金)	▼化学教育研修
29日(金)	○理科の授業力アップ研修	
1月	31日(金)	【公開講座】天体観望会PM6:00~8:30
2月	28日(金)	【公開講座】天体観望会PM6:00~8:30



小学校外国語活動の授業力アップ研修



社会科の授業力アップ研修

「研修・事業案内」に
研修詳細や講師紹介を
掲載しています!

受講申し込みは、所属長(申込責任者)の承認のもとに、各研修実施日の1週間前までに、総合教育センターWebページで手続きを行ってください。(研修・事業案内P.104参照)なお、一部の研修では、早期に満員となるので、早い目の手続きをお勧めします。上記のうち、複数回開催の研修は、1回のみ受講も可能です。詳しくは、「研修・事業案内」および「研修だより」をご覧ください。
○・・・一日研修 ▲・・・半日研修(午前) ▼・・・半日研修(午後) 青字・・・外部会場

志 笑

滋賀県総合教育センター所報

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜

TEL 077-588-2311 FAX 077-586-0011

http://www.shiga-ec.ed.jp/

平成25年 5月

Vol.126

山 滴 る (今、変わるとき)

所長 松村 良樹



山笑う。春の当センター近辺は、まさにこの言葉のとおりです。冬静まりかえっていた木々は、次々に新芽を出し、それは萌黄(もえぎ)色から蒼(あお)色にまで多様な変化をします。また、こぶし、桜、ツツジなどが次々と賑やかな演出をしてくれました。杉や檜の人工林ではこういう景色を見ることはできませんが、センター周辺の春の里山は、まるで教室のようです。いろんな個性を持った子どもたちが明るく伸び伸びと活動している姿に重なります。

戦後の住宅不足を解消するため、里山の多くはすぐに成長する杉や檜ばかりになりましたが、昔からの木造住宅をみると、実はいろんな樹木が使われています。柱は杉や檜が多いですが、棟木は松です。それも大きな曲のあるものが使われています。上からの大きな荷重に耐え、横からの引っ張りに耐えるのはこういう松が一番だそうです。敷居は摩耗しにくく滑りのいい桜、式台は堅くて木目の美しい樺、土台は堅くて腐りにくい栗、いろんな樹種があって一軒の家が建っていたのです。今日、春の花粉情報が大きなニュースになっていますが、同じものを大量にとり出すという思考の限界を表しています。

戦後の教育の場においても、多くの知識・技術を効率よく子どもたちに教え、その成人した彼らが日本を発展させ成長させましたが、人工林と同様その限界が以前から指摘されてきました。今日、世界が、人類の文明が大きく変わろうとしています。人や経済のグローバル化は大きく進んでいますし、インターネットの世界は完全に全世界に広がり、その影響力はあまりにも大きくなりました。いつでもどこでもこの仮想空間の世界につながっている人類はどこへ行くのでしょうか。世界中の情報を一瞬にして手に入れ、遠くの人とも自由にコミュニケーションできますが、一方で家族の考えていることさえわからない家庭も出現しています。これまでの常識では通用しない、未知の領域に入っていきます。子どもたちはそういう世界に出て行きます。私たち教師自身が文明に対する価値観を

転換する必要があります。

新学習指導要領のいうように、教師は子どもたちに習得・活用・探究をとおして、思考力・判断力・表現力を身につけさせなければなりません。自発的に学び、考え、自発的に自己の行動を考える子に育てなければなりません。そのための授業改善の糸口が言語活動を重視した共同的な学びであり、パフォーマンス課題・評価であるといわれます。教え込むのではなく自発的な学びを重視するためには、子どもたちが好奇心をわき上がらせるような教材、出会い、課題を準備し、時には授業の中に、クラブの対外試合や発表会のような舞台を演出できる教師にならなければなりません。子どもたち自身が、どんな力が必要なのか、どんな力を身につけなければならないのか、気づくことのできる授業にしなければなりません。授業改善を学校全体で取り組むことが重要です。授業を変えるという意識の転換が、生きる力を育む大事なエンジンとなります。

もうすぐ衣替えです。戦後に続いて2回目となる「古い上着を脱ぎ捨てる」ときが来たのではないのでしょうか。「春山淡冶(たんや)にして笑うが如く、夏山蒼翠(そうすい)にして滴るが如し。」季節は「山笑う」から「山滴る」に移ります。学校が、滴るような瑞々しい緑にあふれる夏山のようにあってほしく思います。



現場のニーズ
に応えます

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を —教職員として確かな力量をつける— **Challenge**

e-Learning 研修

自分のペースで学習や教材作成ができる

「いつでも、どこでも、自分のペースで」を合言葉に、エクセルやワードの使い方、研究成果のプレゼンテーション、教科指導のアイデアなど、さまざまなコンテンツを利用して研修が進められます。

当センターWebページの「e-Learning」をクリックすると右の画面が出ます。

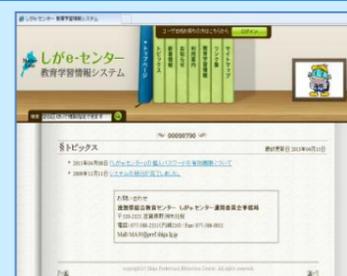


教育学習情報 システム

授業に役立つ素材・教材の収集

研究紀要・学習指導案・実践事例などから、全文検索で必要な情報を見つけ出すことができます。

当センターWebページの「教育学習情報」をクリックすると右の画面が出ます。



学力向上支援

学力向上支援派遣

校内研修会・研究会に研修指導主事等の派遣を行っています。また、センターでの研究成果を日々の実践に活かしてもらうため、研究員等の派遣も行います。

学力向上に関する授業研究会や、情報教育、科学教育、特別支援教育に関する研修会での指導・助言を行います。

当センターWebページにある「学力向上支援室」は現在更新作業中となっておりますので、電話またはメールでお問合せください。

TEL 077-588-2311
E-mail ma30@pref.shiga.lg.jp

**「学力向上支援
担当につないで
ください」**

特別支援 教育相談

特別支援教育相談

対象・・・本人（幼児・児童・生徒）、保護者、教職員等
方法・・・来所相談（来所しての相談）、電話相談（電話のみの相談）
相談日・・・月～金曜日（センター休館日を除く）
相談時間・・・9：00～12：30、13：30～16：30
連絡先・・・TEL 077-588-2505



〔発達障害等のある子どもについて、校園・家庭での対応や配慮等の具体的支援について、相談員がアドバイスします。〕

教育の情報化 推進事業

教育の情報化推進事業

教育の情報化を進めるために、市町教育委員会や各学校で実施される教職員向けの研修会に講師を派遣します。

《講義+実習形式の研修会》

(例) 学校における情報モラル教育の推進や情報セキュリティーの向上について
ICT機器活用の教育効果と授業づくりについて

《実技形式の研修会》

(例) プレゼンテーション、文書作成、表計算
ホームページ作成

TEL 077-588-2311

**「情報教育担当に
つないでください」**

今日的課題に応じた先導的
実践的研究を推進します

平成25年度 研究一覽

今年度も、様々な教科・領域において教育研究の実践と普及に努めます。

本年度の研究については、平成26年2月14日（金）の研究発表大会において発表する予定です。ご期待ください。

対象校種	研究名	主題・副題（仮題）
小学校	国語科教育に関する研究Ⅰ	学力向上につながる小学校国語科の授業づくり —全国学力・学習状況調査の結果をもとにした指導法・評価の工夫—
	算数科教育に関する研究	学力向上につながる小学校算数科の授業づくり —全国学力・学習状況調査の結果をもとにした指導法・評価の工夫—
	理科教育に関する研究Ⅰ	学力向上につながる小学校理科の授業づくり —全国学力・学習状況調査の結果をもとにした指導法・評価の工夫—
	理科教育に関する研究Ⅱ	系統的に学べる地域素材を生かした教材の開発 —教室で実感を得ながら学習できる地学教材の作成—
	生徒指導・人権教育に関する研究Ⅰ	共感的人間関係をはぐくみ、共に支え合う学級集団を目指して —学級活動と関連させて取り組む「人間関係形成能力育成プログラム」づくり—
	情報教育に関する研究Ⅰ	小学校における系統性をもたせた情報モラル教育の推進 —情報モラル教育パッケージの作成による授業づくりの支援—
	情報教育に関する研究Ⅱ	ICT活用実践事例集「ICT宝箱」の開発 —使える・広がるICT活用実践事例集の作成と児童の学びを高める効果的な活用—
	特別支援教育に関する研究Ⅰ	通常学級における特別支援教育の手法を取り入れた授業の進め方 —実技を伴う教科におけるより分かりやすい授業づくりを通して—
中学校	国語科教育に関する研究Ⅱ	学力向上につながる中学校国語科の授業づくり —全国学力・学習状況調査の結果をもとにした指導法・評価の工夫—
	数学科教育に関する研究	学力向上につながる中学校数学科の授業づくり —全国学力・学習状況調査の結果をもとにした指導法・評価の工夫—
	生徒指導・人権教育に関する研究Ⅱ	共感的人間関係を育み、共に支え合う学級集団を目指して —学級活動と関連させて取り組む「人間関係形成能力育成プログラム」づくり—
	生徒指導・人権教育に関する研究Ⅲ	問題事象の未然防止に向けた生徒指導の推進 —スクールカウンセラーと協働したアンガーマネジメント・プログラムの構築とその効果的な導入—
保健体育科教育に関する研究	「健康と環境」における学習意欲を高める保健の授業の進め方 —ものごとを多面的に見る力を養う授業づくりを通して—	
中・高等学校	情報教育に関する研究Ⅲ	英語科における自己評価シート「Reflection Sheet」を活用した学習意欲を高める評価の工夫 —「CAN-DOリスト」を活用した授業デザインとICT機器を活用した「振り返り」—
高等学校	道徳教育における研究	人間としての在り方生き方を考えさせる高等学校道徳教育の推進 —家庭科における道徳性の育成を意識した指導の工夫—
特別支援学校	特別支援教育に関する研究Ⅱ	特別支援学校の授業力向上に向けての取組 —学び続ける教師集団を支える授業研究会のもち方—
全校種	特別支援教育に関する研究Ⅲ	特別支援教育に関する初任者用テキスト「特別支援教育の基礎」の作成 —気付きを支援に活かすための特別支援教育に関する初任者研修の充実—

図書資料の貸出業務終了について

長年、ご利用いただいております当センター図書資料の貸出しを、平成25年2月末日をもって、終了しました。なお、教育雑誌等を含む図書資料の閲覧は可能ですので、今後も引き続きご利用ください。

センターは学び続ける先生方の **Challenge** を応援します!